

各クラブ代表者並びに
水泳関係者 各位

一般社団法人
日本スイミングクラブ協会
会長 矢澤章弘
指導力向上委員会
委員長 北本 勉

『創立50周年記念 全国特別研修会』開催のご案内

テーマ: 創立50周年を踏まえて、これからのスイミングクラブを考える

拝啓 時下ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。平素は、当協会および当委員会にご支援とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

お陰様で当協会が発足して50周年を迎えることができました。これも偏に関係各位のご協力とご支援の賜物と心より感謝を申し上げます。

さて、50年の節目を迎え、私たちスイミング業界に携わる関係者は、更なる発展を目指していくために、そしてより良いスイミング業界にしていくために、関係者が一堂に会して研鑽していくことが重要と考え、別紙の内容にて「創立50周年記念全国特別研修会」を開催いたしますのでご案内を申し上げます。

研修会形式は、当日の午前中の全体講演の後は、分科会に分かれており、参加される方に選択していただく形式になっておりますので、経営者・支配人・スタッフ・指導者の皆さんが目的別に分かれた複数の研修内容の中から、参加したい研修内容を選択して受講できる形式を取っております。

是非、この特別研修会にご参加頂き、スイミング業界の縦のつながりと横のつながりを深めていただくとともに、参加者の自己研鑽とスイミング業界の発展に繋げる機会にして頂ければと考えております

また、この研修会は、各種資格の更新研修会に認定されておりますので、資格期限が間近の方は是非ご参加いただきたく重ねてご案内を申し上げます。

敬具

『創立50周年記念 全国特別研修会』開催要項

(兼:水泳教師、水泳インストラクター、水泳教員、アクアフィットネスインストラクター、アクアダンスインストラクター、メディカルアクアフィットネスインストラクター資格更新研修会)

開催趣旨: この50年間、我々スイミング関係者は、絶えず人々に喜んでいただけるスイミングづくりを行ってきましたが社会の要求は年々厳しくなっています。この背景に立って、より魅力的で時代に合ったプログラムの提供と正しい水泳指導の実践は、スイミングクラブにとって最大の課題であると同時に永遠のテーマでもあります。

今回は、創立50周年記念特別研修会として、それぞれの分野のエキスパートの講師をお迎えし、話を伺い、現場に役立てるとともにこれからのスイミング業界を考えることをテーマに開催をいたします。

このことによって、明日に向かってのスイミング業界の発展と水泳関係者の資質の向上につなげたいと考えております。

1. 主催 一般社団法人日本スイミングクラブ協会
2. 主管 指導力向上委員会
3. 期 日 平成30年6月24日(日)
4. 会 場 明治大学 駿河台キャンパス リバティータワー(午前3F・午後11F)
(住所:〒101-8301 東京都千代田区神田駿河台1-1 / TEL:03-3296-4545)
(JR中央線・総武線、東京メトロ丸ノ内線 / 御茶ノ水駅 下車徒歩約3分
東京メトロ千代田線 / 新御茶ノ水駅 下車徒歩約5分)
5. 定 員 200名
6. 参加資格 研修内容(ベビースイミング・競泳・障害・経営)に興味のある水泳関係者
資格更新希望者
7. 受講方式 午前は全体研修(一斉研修)。午後は分科会方式での研修となります。受講希望する講座を分科会 はA~Dより、分科会 はE~Hより1講座ずつ選択して下さい。(選択の組み合わせは自由です。)
8. 参加費用 8,640円
9. 申込締切 平成30年6月14日(木)必着
10. 申込方法 申込書に必要事項をご記入の上、郵送と同時に参加費用を指定口座にお振り込み下さい。
11. 申込み先 〒101-0061 東京都千代田区神田三崎町2丁目20番7号
水道橋西口会館5階 一般社団法人日本スイミングクラブ協会指導力向上委員会
12. 振込み先 三菱UFJ銀行 江戸川橋支店
普通預金 0376796
口座名 一般社団法人日本スイミングクラブ協会
13. 申込確認 お申込みの確認は、締め切り後に申込確認書の発送をもってご連絡いたします。
14. その他 1クラブ2名以上お申し込みの場合は、申込書をコピーして下さい。
参加費の領収書として、振込銀行発行の振込金受領書を当てて下さい。
お問い合わせ・ご質問等は、当協会事務局担当:丁子(03-3511-1552)までご連絡下さい。

この研修会は、水泳教師・水泳インストラクター・水泳教員・アクアフィットネスインストラクター・アクアダンスインストラクター・メディカルアクアフィットネスインストラクター資格取得者の更新研修会として認められています。まだ更新研修会を受けていない方は、是非この機会に受講して下さい。なお、更新証明書の発行を希望される方は、申込書の更新研修会証明書の発行欄に必要事項をご記入下さい。

15. 講師紹介

【 全体講演 】 浅井 環 氏 (マナー&ハート代表)

兵庫県出身。大学卒業後、大手航空会社のグランドスタッフとし、VIP への接遇に携わる。また、米系航空会社ではクレームセクションを担当。その後、大手人材派遣会社を経て2009年に研修講師として独立。現在は企業、官公庁、大学等で新入社員から管理職までの幅広い層の研修や講演を行っている。今回の講演では「怒り」をコントロールすることで、対人力を高め、選手・お客様やスタッフ、経営者との関係を向上し、組織力をアップする手法を学ぶ。(一社)日本アンガーマネジメント協会認定アンガーマネジメントコンサルタント

【 分科会 A 】 湯本 秀子 氏 (ベビースイミング協議会会長)

1991年に、乳幼児水泳の指導法を研究・開発とその成果を普及し地域社会に貢献する事を目的としたベビースイミング協議会を立ち上げ、長年に渡り、ベビースイミング指導をリードし続ける。2003年、2009年にはWABCの国際会議で発表も行う。現在の日本の各種水泳指導法を確立した故・波多野勲氏のベビースイミング指導理論を継承し、それを発展させながら独自のベビースイミング指導理論を展開。多くのベビースイミング指導者から支持を得ている。

【 分科会 B 】 奥野 景介 氏 (早稲田大学スポーツ科学学術院教授)

岡山県出身。選手時代はロス五輪出場等、数々の国際大会で好成績を残す。指導者となり、国内外のコーチングを学ぶ。長年、指導を行う早稲田大学水泳部からは、数多くの名選手を育成・輩出する。特に世界新記録を樹立した渡辺一平選手や、先日の日本選手権で大活躍の幌村尚選手など、選手の実力を開花させることに高い評価を得ている。世界水泳、リオ五輪の競泳日本代表コーチを歴任。著書に「競泳 バタフライタイムを縮める50のコツ」(メイツ出版・監修)他。(公財)日本水泳連盟競泳委員。

【 分科会 C 】 坂爪 一幸 氏 (早稲田大学教育・総合科学学術院教授)

早稲田大学教育・総合科学学術院教育心理学教室教授、医学博士。リハビリテーションセンター鹿教湯病院、浜松市発達医療総合福祉センターなどを経て現職。神経心理学・脳神経科学を背景にしつつも、現場を知る坂爪氏の講義はユニークでありながらわかりやすいと受講者から好評を得ている。著書に「高次脳機能の障害心理学」(早稲田教育叢書)、「知的障害・発達障害のある人への合理的配慮」(かもがわ出版・共著)等、他多数。臨床心理士、言語聴覚士、臨床発達心理士。(公社)発達協会理事長。

〔分科会 D〕岡本 雅美 氏（尾崎法律事務所弁護士）

兵庫県出身、立教大学大学院法務研究科卒業。2009年に司法試験に合格後、尾崎法律事務所に所属し、弁護士として個人・企業を問わず幅広い分野の法律案件を取扱う。今回の講義では昨今問題となっている、性同一性障害や入れ墨、障害者の施設受け入れ問題をはじめ、幼児のトイレ時の異性介助、各種ハラスメント等について、経営者が知っておくべき双方の義務と権利、そして施設がすべき環境整備について等を法律的観点から学ぶ。

〔分科会 E〕目黒 伸良 氏（トップスイミングクラブ取締役指導部長）

山形県長井市出身。中央大学商学部卒業。妊婦水泳から高齢者水泳までの各年齢別指導そしてメディカルアクアまでこなす水泳指導者。特にベビースイミングの指導においては、上達するベビースイミングとからだを動かすことの快感を呼び起こすベビースイミングを提唱して全国の水泳指導者から支持を得ている。著書に「妊婦水泳指導理論」（環境工学社）、「ベビースイミング指導理論」（環境工学社）、「幼児と学童のための水泳指導理論」（松柏社）、「アクアリラックス指導法」（環境工学社）等がある。

〔分科会 F〕仙石 泰雄 氏（筑波大学体育系助教）

「競泳競技パフォーマンスの向上につながる水泳技術およびトレーニング法」をテーマとして研究に取り組むと同時に筑波大学水泳部監督。その研究成果はリオデジャネイロ五輪背泳ぎ代表の金子雅紀選手の活躍に大きく裏打ちされている。世界短水路選手権やユニバーシアードで日本代表コーチを務めるなど、理論と実績を兼ね備えた競泳界のホープとして今一番注目されている。（公財）日本水泳連盟競泳強化スタッフ、当協会理事兼健康スポーツ医科学委員。

〔分科会 G〕奥田 鉄人 氏（金沢星稜大学人間科学部教授）

金沢星稜大学人間科学部スポーツ学科教授、医学博士。各種水泳の国際大会にスポーツドクターとして帯同する一方、障害者スポーツの普及活動も積極的に行う。今回の講義では整形外科医の視点から障害者の特性や合併症について、水泳の有効性、指導時の留意事項などを学ぶ。リオ五輪競泳日本代表ドクター、（公財）日本水泳連盟医事委員、当協会理事兼障害者水泳普及活動推進委員長。

〔分科会 H〕白井 正視 氏（うすい社会保険労務士事務所社会保険労務士）

1954年生まれ。長年、東京の名門SC「太陽教育スポーツセンター」で選手コースを指導。コーチそしてマネージャーとしてSCの労働環境をよく知る。退職後、社労士の資格を元に、企業相談・セミナー等を行い、人気を博す。今回の講演ではSC版働き方改革として、良い人材が集まりにくい昨今の現状分析から人材育成・人材確保に向けた具体的提案、就業規則の活用と整備について学ぶ。NPO法人「楽しいスポーツを支援する会」事務局長。著書に「いちばんやさしい水泳レッスン」（大泉書店）がある。

16. 研修会プログラム

時間	研修内容			
09:20 ~	受付			
09:55 ~	開講式			
10:00 ~ 12:00	[全体講演] 「怒りをコントロールして対人力・組織力をアップ！」 ~ 「アンガーマネジメント」の活用手法 ~ 講師：浅井 環			
12:00 ~ 13:00	昼食・休憩			
分科会 13:00 ~ 15:00	A【ベビースイミング】 「湯本秀子のベビースイミング指導理論」 講師：湯本 秀子	B【競泳】 「トップアスリートの育成について」 講師：奥野 景介	C【障害】 「子どもの高次脳機能障害と発達障害の理解と支援」 講師：坂爪 一幸	D【経営】 「法律的視点から見るSCの義務と権利」 講師：岡本 雅美
分科会 15:00 ~ 17:00	E【ベビースイミング】 「目黒伸良の上達するベビースイミング指導理論」 講師：目黒 伸良	F【競泳】 「最新の競泳トレーニング法について」 講師：仙石 泰雄	G【障害】 「障害者の特性と求められる指導環境」 講師：奥田 鉄人	H【経営】 「SCにおける働き方改革について」 講師：白井 正視
17:00 ~ 17:10	閉講式	閉講式	閉講式	閉講式

講師および講習の時間割は、都合により変更となる場合がございますので予めご了承下さい。

創立50周年記念 全国特別研修会 申込書 (2018.6.24)

氏名		年齢	歳	指導者登録番号 (SC協)							
クラブ名				更新研修会証明書の発行	希望する・希望しない						
受講選択 分科会	13:00～15:00	受講希望のアルファベットを記入	受講選択 分科会			15:00～17:00	受講希望のアルファベットを記入				
A ベビースイミング			E ベビースイミング			B 競泳			F 競泳		
C 障害			G 障害			D 経営			H 経営		
申込確認書の 郵送先住所	〒 ()										

((一社)日本スイミングクラブ協会の指導者登録をしている場合は、指導者登録番号をお書き下さい。)

更新研修会受講修了証明書の発行を希望される方は、下記の事項についてご記入下さい。
(記入事項は、正確に記入して下さい。なお、未記入事項がある場合は、証明書の発行ができませんのでご注意下さい。)

あなたの生年月日	19 年 月 日生まれ		
資格名 (取得している資格に 印を付けて必要事項を 記入下さい。)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 水泳教師 ・ 水泳(級)インストラクター ・ 水泳教員 ・ アクアフィットネス(級)インストラクター ・ アクアダンスインストラクター ・ メディカルアクアフィットネスインストラクター 		
資格番号と 有効期限	水泳教師	水泳(級) インストラクター	水泳教員
	NO:	NO:	NO:
	20 年 月 日	20 年 月 日	20 年 月 日
	アクアフィットネス(級) インストラクター	アクアダンス インストラクター	メディカルアクアフィットネス インストラクター
	NO:	NO:	NO:
	20 年 月 日	20 年 月 日	20 年 月 日

参加費(8,640円)を、__月__日に__銀行より振り込みましたので、振込金受領書のコピーを添えて申し込みます。